

外国人介護人材の受け入れと日本語教育支援

現在、さまざまな制度による外国人介護人材の受け入れが拡大しています。2019年4月から、新たな在留資格「特定技能」も新設されました。また、6月から「日本語教育の推進に関する法律」が施行されるなど、日本語教育をとりまく状況も変化しています。そこで、本支部活動では、外国人介護人材の受け入れに関する制度や現状などの情報を共有するとともに、支援者や日本語教師が立場や職種を超えて日本語教育支援について考える場を持ちたいと思います。南九州での開催は初めてになりますので、この機会にぜひご参加ください。

日時: 2019年10月26日(土) 13:00~17:00 (受付12:30~)

場所: 鹿児島大学 郡元キャンパス 法文学部1号館2階202講義室

交通アクセス: <https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/access.html>

キャンパスマップ: <https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/map2019-korimoto.pdf>

(上記のキャンパスマップでA-64の建物です)

主催: 公益社団法人日本語教育学会, 共催: 看護と介護の日本語教育研究会

第一部 講演 二文字屋 修 氏

(看護と介護の日本語教育研究会 幹事/NPO法人AHPネットワークス)
「外国人介護人材受け入れ制度と受け入れの現状から」

第二部 教師研修 神村 初美 氏

(看護と介護の日本語教育研究会 副代表幹事/国立国語研究所)
「『ハッとする』と『ホッとする』って何がどう違うんですか？
—介護のオノマトペを考える—」

対象: どなたでもご参加できます

医療福祉関係者, 外国人介護人材を受け入れている方, これから受け入れを考えている方, 現職の日本語教師・日本語支援者, これから日本語教育に携わりたい方, このテーマに興味や関心のある方など, ぜひご参加ください

定員: 30名 参加費: 一人2000円(要事前申し込み)

申し込み方法: 日本語教育学会マイページで事前申し込みと参加費のお支払いをお願いします。

*日本語教育学会の会員でない方も申し込みができます。お申し込みはQRコードか⇒

申し込み締め切り: 2019年10月24日(木)

[こちら](#)を読み込んでください。



*当日は, 日本語教育(介護・看護などを中心に)関連の書籍展示も予定しています

問い合わせ先: 公益社団法人日本語教育学会 支部活動委員会

Tel: 03-3262-4291

Email: shibu@nkg.or.jp